

平成28年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成28年4月～平成29年3月

1. 学校概要

学校名 高山村立高山小学校

種 別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他（ ）

所在地 〒382-0831
長野県上高井郡高山村大字高井3455

E-mail tomosodachi@takayama-syo.ed.jp

Website _____

児童生徒数 男子 192名 女子 184名 合計 376名
児童・生徒の年齢 6歳～12歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（ 地域の歴史や風土 ）

3. 活動内容



(1) 1年間の主な活動内容

はじめに

高山小学校のユネスコスクールの活動は、①学校・PTA・公民館が力を合わせた「わくわく村」講座 ②生活科・総合的な学習の時間を中心にした地域に学ぶ体験学習 ③学校支援ボランティアを3本の矢として考え取り組んでいます。

① 学校・PTA・公民館が力を合わせた「わくわく村」講座の取組みの一部

親子ふれあい体験講座である「わくわく村」は本年度も中身をリニューアルして計20講座開設した。親子のふれあいだけでなく、地域の人々との交流・自然環境のすばらしさに触れたり、歴史や文化といった風土にも学んだりして、その魅力を肌で感じる事ができた。

- 6月18日(日) 他2回 コカリナ教室 参加人数8名
「伐採された木から作られたコカリナの作製と演奏」
- 6月25日(土) 他1回 ちびっこ消防士を体験しよう 参加人数11名
「放水の体験やはしご車に乗ろう」
- 7月1日(金) 他1回 ホタル学習教室 参加人数12名
「ホタルの観察と生息地の整備のお手伝い」
- 7月16日(土) サバメシとウォーキング教室 参加人数27名
「地域の山を散策しながらサバイバル御飯を作り」
- 7月16日(土) 綿作りとラベンダーの匂い袋教室 参加人数31名
「綿の成長を観察しよう。ラベンダーで匂い袋を作ろう」
- 7月31日(日) ユネスコエコパークを見学体験しよう。参加人数5名
「コアエリア 志賀山の散策」
- 8月20日(土) 湯倉洞窟と太田堰へ行ってみよう 参加人数18名
「縄文人が住んでいたという湯倉洞窟と太田堰へ行って歴史学習」
- 8月29日(土) 古道を歩こう 参加人数28名
「高山村の古道を歩く」
- 9月10日(土) 石器作り体験教室 参加人数68名
「黒曜石を使っの石器作り」
- 9月3日(土) 他1回 布ぞうり作り体験教室
参加人数22名
「エコを学びながら健康に良い布ぞうりを作ろう」
- 10月15日(土) 草木染教室 参加人数31名
「地域のワインブドウの絞った皮を使ったコースター作り」
- 2月5日(日) 第2回ユネスコエコパークを見学体験 参加人数8名
「スノーシューを履いての自然観察」



② 生活科・総合的な学習の時間を中心にした地域に学ぶ体験学習

生活科・総合的な学習の時間の活動では、地域に学ぶ学習を取り入れ、それを11月の発表会で地域に発信する取り組みを行っている。

1年生 「秋探しに 行こう！」

高山村の観光施設であるYOU游ランドの公園施設でドングリ拾いや落ち葉拾いをし、生活科でドングリを使った学習を行った。

2年生 「前田牧場へ行こう」

高山村の観光施設でも販売されているびっくりするほど美味しい「牛乳」。学校給食にも地域の牛乳が出されている。その牛乳を生産している前田牧場に行き、牛を見学したり牛乳になるまでの話をきいたりして、生産者の方の思いに触れた。

3年生 「りんご収穫体験」「共同選果場見学」

高山村の特産品のりんご「ふじ」の木を借りて、1年間を通して美味しいりんごを作るには、どうしたら良いのかを学習してきた。児童たちは、農薬の問題やネットなどを使って鳥から守る方法、色づきや味を良くするための工夫などについて体験を通して学んできた。



4年生 「ワインぶどう収穫体験」

高山村の特産品となってきたワインぶどうは、全国でも指折りの品質を誇るといわれている。そのワインぶどうの栽培の様子を見学したり、収穫体験をしたりして郷土に対する理解を深めた。

5年生 「米作り体験」

地域の方に田んぼを借りて、日本人の生活に古代より根づいてきた米作りを実際に体験する中で、米作りの苦勞に触れたり、日本の食料生産の問題を考えたりしることができた。

6年生 「地域の魅力を発信しよう。」

地域の桜、滝、温泉など様々な魅力を調べ発信する中で、地域の民話を語る会の方との交流を通して、地域の民話を英語劇にする活動を行った。

11月12日（土）「しらかば学習発表会」

「しらかば学習発表会」を実施し、クラス毎、主に総合的な学習の時間に取り組んできた学習について、保護者・地域の方を招いて発表会を行った。体育館での全体発表と各教室を使ったクラス発表に分かれている。

多くのクラスが、地域に目を向け、その特徴や魅力を知り、地域の環境や地域の未来、自分たちの果たす役割について考えることができた。



③ 学校支援ボランティアの方の活用

子ども達が村の大人と関わることで、村との絆を強めたり感謝の気持ちを高めたりする事が出来た。

〈今年行われた主なボランティア活動〉

清掃支援（1年）学習支援（1年）パソコン（1年）ヨモギ団子作り（2年）
ホタル学習（3年）川柳教室（4年）書写指導（3, 4, 5, 6年）調理実習（5, 6年）

カラスノエンドウの笛（1, 2年）



読み聞かせ（全学年）



- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（)